お部屋探しCAFE
ヘヤギメ!®
TEL 052-481-8888

◇名市大が18日にサイエンスカフェ◇

名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科は18日、名古屋市中区栄3の18の1・ナディアパーク7階・セブンスカフェで、サイエンスカフェイン名古屋を開催する。

今回の
講師は
雄氏。
参加
わせは

Nagoya Business

会社の一生

設立から事業承継まで

◆34◆

債権回収の具体例

手段尽くして再建優先

今回は、ソフトウエア開発等を業務内容とする会社の代表者であり、経営者の経験を活かしASSEへの活動へご参加いただいている、K氏の不良債権の発生及び債権回収の経験をご紹介したいと思います。

K氏は、Windows95が販売されパソコンが爆発的に売れ仕入れが困難であった時期、パソコンメーカーから比較的容易に仕入れができたことから、購入を希望する会社へ卸売業を開始しました。K氏は、購入を希望する会社が売買代金を現金で支払い、他方、仕入れの支払いは買掛でよくキャッシュフローも改善したことから、これは良い商売だと思いました。

その後、支払いは売掛となり支払いが翌月となりましたが、滞ることなく支払われたことから取引先の会社をすっかり信用してしまい、パソコン100台、3500万円の注文があったときには喜んで仕入れ納品しました。ところが、取引先の会社は、納品から1カ月経っても代金を支払わず、直談判に行っても受取手形が不渡りになった等と弁解し売買代金を支払おうとはしませんでした。

結局、K氏は、裁判を提起しましたが、取引先の会社より、毎月10万円弁済する、伊豆の200坪の土地を譲渡する等の提案を裁判において受けましたが、毎月10万円では30年近くかかり、伊豆の山奥の土地では無価値であり、裁判による売掛金の完全回収は困難であると判断し、早期に解決し仕事でお金を稼ぐことが大切だと考え500万円の返済を条件に裁判を取り下げました。

その後、K氏は、仕入先へは毎月100万円弁済することで話しをつけ、本業に専念し一刻も早く仕入先への買掛金を弁済するために一生懸命働きました。

K氏の経験は、企業規模の拡大に伴う不良債権の発生及び債権回収の典型例であるとともに、訴訟の提起等の手段を尽くした後、債権回収が困難な場合の会社の再建を含む経営者の身の処し方を考える上で貴重な参考例と思われますので、今後の経営の参考にして下さい。

【中小企業経営支援協議会、名古屋中央法律事務所　小林明博】

長崎堂

女性開拓へ1号店

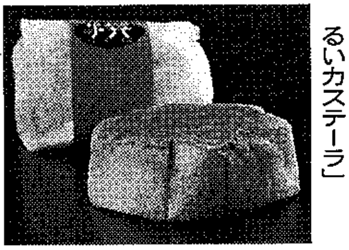
きょう三越星ケ丘に開設

こだわりの味追求

カステーラと和洋菓子の長崎堂（本社小牧市西之島丁田1915の1、森一比古社長、電話0568・77・0050）は2日、名古屋市千種区の名古屋三越星ケ丘店地下1階に新しいコンセプトの店「撰」をオープンする。

新ブランド「撰」のロゴ

これまでの長崎堂は贈答用が中心の商品構成となっていたが、新たな客層の掘り起こしを目指して、こだわりの味を追求した新ブランドを立ち上げることにした。コンセプトは〝女性に愛される和風モダン〟。主力商品の「まぁ～るいカステーラ」など9品目を販売する。


主力商品の「まぁ～るいカステーラ」

1号店の動向を見ながら、今後、百貨店への出店を進めていきたい考え。

マに開催

講師にワイズサービス・コンサルティング社長の矢田祐二氏を招いた。矢田氏は中小企業をメーンに、「自立型人材の採用から育成」「人を活かす組織」をテーマとしてコンサルティング活動を行っている。

セミナーでは、中小企業の人材育成における企業側の問題点として、「人を育成しようとする覚悟がない。人

もに、あくまで実務を重視し、日々の中で教育することが必要」と語った。

所で開催
「管理者
と育成!!」
無料。

めざせ しぐさ美

県倫理法人会　13日に女性

愛知県倫理法人会（名古屋市熱田区新尾頭1の12の22）の女性委員会は13日、名古屋市中区金山町1のANAクラウン
ルグラン

愛知県
は「10年度
住宅コン
果を発表
応募の中か
防犯住宅対
た。
県は07
年間の住
した侵入
ースト1。
事業者の
する防犯
防犯配慮

11日に
活性化

富
ニン

富士通
ディア名
ングセン
屋市中区